

※ 申請書類は、本センターホームページからダウンロードできます。

URL <https://www.pref.kagoshima.jp/kikan/seisyouden/index.html>

7 申請書類の記入例

(1) 使用許可申請書記入例

(別記第1号様式)

青少年研修センター使用許可申請書

令和 年 月 日

鹿児島県教育委員会 殿

所在地 鹿児島市宮之浦町4226-1

申請者 名称 鹿児島市立宮之浦小学校

職氏名 校長 青少研 さくら

下記のとおり、青少年研修センターを使用したいので、許可くださるよう申請します。

記

申請者は研修に関する責任者の職・氏名を記入する。
例) 園長, 代表, 会長等

名称	鹿児島市立宮之浦小学校		所在地	鹿児島市宮之浦町4226-1				
申請者の職氏名	校長 青少研 さくら		住所	同上				
引率責任者の職氏名	教諭 白銀坂 登		住所	同上				
研修会名	集団宿泊学習研修会		住所	同上				
研修目的	規律ある集団生活の中で、自然とのふれあいを深め、心の成長を図る。							
参加人員	小学校	60人	中学校	人	義務教育学校	人		
	高等学校	人	高専・大学	人	勤労青年	人		
	育成関係者	4人	その他	人	幼児	人		
					計	64人		
宿泊人員 (講師を含む)	男	女	計	入所日時	第1希望	R 6年5月15日 9時30分	第2希望	R 年 月 日 時 分
	22	21	63	退所日時	第1希望	R 6年5月17日 16時00分	第2希望	R 年 月 日 時 分
その他の参考事項	<p>・2日目にプロジェクターをお借りしたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出を希望する設備・用具等(P40参照)を記入する。 また、利用に当たって配慮や支援が必要な場合は電話で事前に相談の上、記入する。 国内に住所を有しない外国人の場合、名簿の備考欄に国籍・パスポート番号を記入する。 							

納付書送付先が「所在地」と同じ場合は「同上」、異なる場合は送付先住所を記入する。

センターとの直接連絡者(担当者)を記入する。

宿泊者全員(引率者・講師等も含む)を記入する。(行程計画書)のとおり

参加者全員(引率者・講師等も含む)の人数を記入する。学校等の引率者は「育成関係者」、25才以上の成人は「その他」の欄に記入する。ただし、企業等の場合は、年齢に関わらず全て「その他」の欄に記入する。

注 1 研修日程計画書ならびに名簿を添付すること。
2 勤労青年とは25才以下で、学生でない方のことです。

団体名、研修人員、使用時間等は、「使用許可申請書」(P8参照)と同じ内容を記入する。

食堂に弁当を注文する場合(昼食のみ対応)は「弁当注文」、野外炊事で材料を注文する場合は「食材依頼」と明記する。なお、弁当を持ってくる場合は、「弁当持参」と記入する。

団体名		鹿児島市立宮之浦小学校		研修人員	男 32 人	女 32 人	計 64 人	引率責任者	職 教諭 氏名 白銀坂 登	電話	294-2111	
研修会名		集団宿泊学習研修会		宿泊人員	男 32 人	女 31 人	計 63 人	使用時間	令和6年5月15日 9時30分 ~ 令和6年5月17日 16時00分			
区分		朝食注文数	研修 I			昼食注文数	研修 II		交歓タイム	夕食注文数	研修 III	
生活時間		~7:50	9:30~12:00			12:00~	1				19:20~20:30	
(例)	5月	プログラム		○ 出会いのつどい				○ フィール		活動プログラム(P17~P22)を参考に、具体的内容を記入する。野外協力ゲームや野外炊事等、グループで活動するプログラムについては、人数及びグループ数を必ず記入する。		○ 出会いのつどい
	12日	○人×グループ数		○ オリエンテーション			▽	9人			○ スタンツ数 3	
	土曜	雨天プログラム等	人				人	○ 室内運動				
第1日	5月	プログラム		9:30 入所				○ 野外協力ゲーム			○ 星の観望	
	15日	○人×グループ数		○ 出会いのつどい, オリエンテーション			64	10人×6G		63		
	水曜	雨天プログラム等	人	学級活動			人	○ レクリエーション2		人	○ 星の学習	
第2日	5月	プログラム		白銀坂遠行			弁当注文	白銀坂遠行			○ 灯のつどい	
	16日	○人×グループ数	63				64			62	○ スタンツ数 4	
	木曜	雨天プログラム等	人	○ 年輪ネックレス 60人			人	自主研修(ドッジボール大会)		人		
第3日	5月	プログラム		○ 野外炊事(カレー)			食材依頼	自主研修(感想文記入)			センターへ指導(補助)の依頼を希望する場合には○印を記入する。	
	17日	○人×グループ数	62	10人×3G, 11人×3G			63	○ 別れのつどい				
	金曜	雨天プログラム等	人	○ 年輪ネックレス 60人			人	16:00 退所		人		
第4日	月	プログラム		野外での活動を計画したときは、雨天(荒天)プログラム(レクリエーションや文化創作活動等、室内で活動できるもの)を必ず準備する。			宿泊研修の場合は、入所時に「出会いのつどい」「オリエンテーション」(30分程度)を、退所時に「別れのつどい」(10分程度)を必ず入れる。					
	日	○人								人		
第5日	曜	雨天										
	月	プログラム								人		
第5日	日	○人×グループ数										
	曜	雨天プログラム等	人				人			人		

- (注意) 1 当センターに指導を依頼希望される場合は、□の中に○印をしてください。
 2 注文食事数は、各食事ごとに記入してください。記入がない場合は、必要のないものとみなします。
 3 「弁当持参」や「食材依頼」のときは、その旨を食事注文数のところに記入してください。
 4 野外活動には、必ず雨天プログラムも記入してください。

(3) 名簿記入例

備考には、職または区分（引率者、指導者、育成会会長、保護者、講師等）、宿泊の有無などを記入する。また、国内に住所を有しない外国人の場合、国籍、パスポート番号の記入をする。

団体名		鹿児島市立宮之浦小学校			
番号	氏名	区分	性別	使用料	備考
1	青少研 さくら	成人	女		校長(引率者)・1泊
2	赤崩山 歩	成人	男	使用料の欄には、何も記入しない。	2組担任(引率者)・2泊
3	椿 園子	成人	女		養護教諭(引率者)・泊なし
4	白銀坂 登	成人	男		1組担任(引率者)・2泊
5					<児童内訳>
					男 女 計
					1組 15 15 30
					2組 15 15 30
10					計 30 30 60
15					
20					
25					

氏名は、18才以上の方のみ記入する。(ただし、高校生は除く。)

18才以下の幼児・児童生徒については、備考欄に区分（幼児、小学生、高校生等）ごと、性別ごとの人数を記入する。(名簿に氏名を書く必要なし)

- 25 <注意>
- 1 使用許可申請書と同時に提出してください。
 - 2 氏名・区分・性別を記入してください。
 - 3 宿泊の有無や泊数（○泊）を備考欄に記入してください。
 - 4 参加する児童・生徒の男女別人数を備考欄に記入してください。

※ 区分・・・ [幼児、小学生、中学生、高校生、大学・高専、各種・専修、勤労青年、成人]

(4) 食事申込書記入例 ※ 食堂を利用する団体のみ提出

県立青少年研修センター 食事申込書										No. 1	
団体名		鹿児島市立宮之浦小学校									
申込責任者		白銀坂 登			連絡先電話番号			294-2111			
使用期間		令和6年5月15日 ~ 令和6年5月17日									
食数	期日	区分	5月15日	5月16日	5月17日					備考	
	食堂利用	朝食	小	食	60食	60食	食	食	食		食
中			食	3食	2食	食	食	食	食		
昼食		小	60食	60食							
		中	4食	4食							
夕食		小	60食	60食							
		中	3食	2食							
野外炊事利用	朝食	小	食							野外炊事の場合は、メニューを必ず記入する。	
		中	食								
	昼食	メニュー			カレー						弁当注文や野外炊事の食材依頼については、備考欄に記入する。 弁当注文は受取希望時刻を、食材依頼は人数とグループ数を必ず入れる。
		小	食	食	60食	食	食	食	食		
	夕食	メニュー									
		小	食	食	3食	食	食	食	食		
お子様	朝食	350円	食	食	食	食	食	食	小学3年生以下で、5人以上からの申込になります。		
	昼食	510円	食	食	食	食	食	食			
	夕食	590円	食	食	食	食	食	食			

「研修日程計画書」(P9参照)の食事数と同一になるよう記入する(「小学生以下」と「中学生以上」の区分を間違えないこと)。

弁当注文や野外炊事の食材依頼については、備考欄に記入する。
弁当注文は受取希望時刻を、食材依頼は人数とグループ数を必ず入れる。

お子様メニューは、小学3年生以下で5名以上からの申込。

記入の仕方について

- 区分の欄について (小:小学生以下 中:中学生以上)
- 弁当注文の場合は、備考欄に**お茶注文の有無と受取希望時間**を記入してください。(500mlペットボトル:150円)
- 野外炊事の場合は、備考欄に**班の人数構成**を記入してください。(例:12人×3グループ *1グループは8~12人で編成します)
また、昼食・夕食については、メニュー欄にメニューを記入してください。[メニュー:カレー、炊き込みご飯・豚汁、バーベキュー]
- その他の特別料理等を希望する場合は、事前に連絡のうえ、備考欄にその内容を記入してください。

食 事 料 金 (料金を算出してご記入ください。)

		区分	一 般 (給食米申請学校)				
			単 位	単 位			
食堂利用	朝 食	小学生以下	410円	×	120食	=	49,200円
		中学生以上	420円	×	5食	=	2,100円
	昼 食	小学生以下	580円	×	120食	=	69,600円
		中学生以上	590円	×	8食	=	4,720円
	夕 食	小学生以下	670円	×	120食	=	80,400円
		中学生以上	690円	×	5食	=	3,450円
野外炊事利用	朝 食	小学生以下	400円	×	食	=	
		中学生以上	410円	×	食	=	
	カレー	小学生以下	510円	×	60食	=	30,600円
		中学生以上	520円	×	3食	=	1,560円
	炊込みご飯・豚汁	小学生以下	620円	×	食	=	
		中学生以上	630円	×	食	=	
バーベキュー		920円	×				
その他		円	×				
		円	×				
		円	×				
合 計							241,630円

上の表の朝食・昼食・夕食のそれぞれの食数の合計を記入する。

- 食事代は、銀行振込または現金にて直接、食堂へお支払いください。 食堂電話番号 (FAX兼用)
※ 銀行振込の振込手数料は団体負担となります。 099-294-3706
※ 振込先等については、伊田食品(本部)までお問い合わせください。伊田食品(本部)
- 食数の変更は、原則3日前までに直接食堂へ連絡してください。 099-257-3737
- 食料アレルギー等に関する場合は、別紙様式にて報告してください。

食事数に増減がある場合は、原則として利用3日前までに直接食堂に連絡すること(連絡がない場合は、団体側の負担になる)。

(6) 食物アレルギー個票 (記入例)

※ 該当者のいる団体のみ提出

食物アレルギー個票 (記入例)

県立青少年研修センター食堂

安全な食事を提供するために必要な調査票です。保護者又は本人が正確に記入してください。

(※ 児童生徒の場合は、必ず保護者が記入してください。)

また、食堂担当者から、直接確認等の連絡をすることがありますので、御理解・御協力をお願いします。

令和 年 月 日

記入日を必ず記載する

学校名 研修団体名	鹿児島市立宮之浦小学校	※学年・組	5年3組
氏名	青少 さくら	連絡先 TEL	099-(294)-2111 [緊急時]
※保護者名	青少 研一		090-(××××)-〇〇〇〇

※ 箇所は、保育・幼稚園および学校関係のみ記入してください。

1 食物アレルギーの医師の診断について、記入してください。(○を付ける)

- (1) 医師の診断を受けたことがありますか。 [はい・いいえ]
ある場合、最終診断日を記入してください。 [年 月 日 不明]
- (2) 医師から書面での証明はありますか。(○を付ける) [はい・いいえ]
[診断書 ・ 食事指示書 ・ 各種検査結果票 ・ その他 ()]

2 アレルギーの状況について記入してください。(1の(1)で「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

右の特定原材料で該当するものにすべて○を付け、それ以外は、その他に記入してください。	(乳) 小麦, 落花生, 卵, えび, かに, そば, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, いか, さけ, さば, 大豆, やまいも, バナナ, りんご, もも, オレンジ, キウイフルーツ, ごま, ゼラチン, くるみ, カシューナッツ, あわび, いくら, まつたけ, アーモンド ※ その他 []
食べた時の症状 (具体的に記入)	発熱・発疹

(1) アナフィラキシーショックを起こした経験がありますか。(○を付ける)

[はい・いいえ] ※ 「はい」の場合、(時期: 年 月頃)

(2) 医師から処方されたエピペンを持参しますか。(○を付ける) [はい・いいえ]

(3) 医師から処方された薬剤を持参しますか。(○を付ける) [はい・いいえ]

(4) 学校給食や家庭での食事で代替食などの対応をしていますか。(○を付ける) [はい・いいえ]

その他も含め、整合性のとれるよう記載する。

3 2の特定原材料等ごとに記入し、該当する対応に○を付けてください。また、その他の対応がある場合は、備考欄に記入してください。欄が不足する場合は、コピーして利用してください。

※ コンタミ(注1)の不可や調理油を分ける等の特別に対応する必要がある場合は、備考欄に必ず記入してください。生卵や刺身等、野菜・果物以外は生の状態での提供はありません。

A: 完全除去食 (特定原材料そのもの自体を全く食べられない。) B: 少量なら可 (つなぎの卵等も可)		
C: 本人除去 (特定原材料が入っていても自分で取り除けば食べられる。) D: 加熱なら可 (玉子焼きなど)		
E: 特に配慮なし		
特定原材料等	対応	備考
(例) 卵	A・ B ・C・D・E	マヨネーズは食べられる。
乳	A・B・C・ D ・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	

注1 コンタミネーションの略。原材料としては、使用していないが、同一工場・同一ラインでの製造等、意図しない混入があること。

※ 個票の内容については、本センターの食堂利用に関することに限り使用するとともに、適正に管理します。また、情報についての確認の為、下記の電話番号よりお問い合わせさせて頂く場合があります。